

寒さがピークの北海道です。例年よりも雪は少ないようですが、それでも朝の雪かきに追われる時期となりました。このような季節になると温かいものが食べたくなりますね。

今回は北海道で人気のスープカレー店をご紹介します。北海道出身の人気俳優である大泉洋が愛してやまないとされるスープカレー屋『SOUL STORE(ソウルストア)』です。こちらは、すすきのアーケード狸小路7丁目にあります。

こちらの売りのスープカレーは辛すぎず、甘すぎず、最高です。私のおすすめメニューは、北海道産の旬の野菜が15~20種類入った『季節の旬菜カレー』です。

そして絶品なのが、全メニューについてくる長さ30cm程の大きな『揚げゴボウ』です。下ごしらえてトロトロに蒸されているので、口の中でとろけるゴボウとなっています。

一度食べていただければこの衝撃を感じて頂けるかと思えます。営業時間は11:30~15:00と17:30~20:30です。但し、いつも行列ですので、覚悟して行ってください。

札幌営業所(所長:利川 光浩)

皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は名古屋の『柳橋中央市場』をご紹介します。

柳橋中央市場とは、名古屋駅から東へ徒歩5分ほどの場所にある大規模な民間の卸売市場です。総面積4,000坪ほどの敷地に約300店舗が営業。マルナカ食品センターや名古屋総合市場といったビルの中にも複数の店舗が出店しています。

私も久しぶり?ひよっとすると初めて?柳橋中央市場へ行ってみたいことにしました。

鮮魚の卸売りが中心ですが、あくまで民間市場であり、地元住民のための市場という意味合いが強いようです。主に南知多や豊浜などの三河湾・伊勢湾といった近海の実産物も多く存在します。

場内には市場利用者向けの飲食店が多くあり、一般客も利用することができます。定食屋、蕎麦屋、丼屋などが多いですが、最近ではイタリアンバルや鉄板ビストロなどのおしゃれな飲食店もできています。

名古屋駅のすぐ近くなので市場で買い物、だけでなく食事も合わせて行かれてみてはいかがでしょうか。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)



世界の拠点から

- From the base in the world -



今年も暖冬のように、会社に植樹されている河津桜はもはや満開を過ぎ、少しですが新緑が芽吹き始めました。毎年本当に暖かくなっていますね。日々の中で、2月の気温ではないねといった会話が幾度もありました。

こんなに早く新緑になり始めると、梅や桜を鑑賞するお祭りなどに影響を及ぼしかねません。花見目的で日本を訪れた外国人観光客にも満開を見せることが出来ず、がっかりさせてしまいますね。

といっても2月上旬の関東圏では、広い範囲で大雪になり、スノーシューズを履いて最寄り駅から会社まで歩いた日もありました。

この数年は猛暑で、昨年で言えば残暑も厳しい状況でした。今年はさらに温暖化が進み、気温が上昇するのではという予想も出ているようです。ことのほか季節の移り変わりには敏感な方だと思います。

この便りを書いている日は、暖かく穏やかな風が敷地内を吹き抜けていました。そして春茜という言葉に相応しい茜色のきれいな夕日を浴びながら、一足早い満開の桜の写真を撮りました。



東日本物流センター東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)

空港には飛行機に乗る、誰かの送迎などの目的で向かう人が多いと思います。もちろん、昔から飛行機の離発着を眺めるという目的で訪れる人もいましたが、最近では、買い物や遊ぶために空港を目的地として訪れる人も増えている様です。

関西では関西国際空港は別として、駐車場が安く、一般道で行ける空港が複数あります。今回はそのうちの一つである『神戸空港』に行きました。駐車場が安く広いので休日には釣り客の利用も多いそうです。

展望デッキには巨大なブロッコリーのオブジェがあり、インスタ映える撮影スポットにもなっています。

上階には『MANIATURE LIFE × KOBE AIRPORT』という常設のミュージアムがあり、ミニチュアで再現された神戸の街などを無料で鑑賞することが出来ます。食べ物や文房具などのミニチュアに極小サイズの人間や飛行機をセットしたジオラマがあり、タイトルが面白いものばかり。ホッピキスの芯で神戸の街を再現した『芯神戸』には思わずクスッと笑ってしまいました。

駐車場代数百円で飛行機とミニチュアを見学して、プチ観光になりました。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

この度の能登半島地震で被災された皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く安全な生活に戻ることが出来ますよう、お祈りしております。

毎年恒例ではありますが、昨年一年を健康に過ごせた御礼と新年の挨拶をしに初詣に行つて参りました。場所は私の地元、福岡県福津市にある『宮地嶽神社』です。開運・商売繁盛の神様が祭られていると福岡では有名で、更に奥へ進むと『奥之宮八社』という8つの小さな社があります。

1月2日に一度行きましたが、あまりの行列と人の多さにその日は断念して帰宅。1月4日にウォーキングがてら再挑戦しました。さすがに混雑もおさまり、本殿まで止まることなく参拝することができました。

そして初詣のイベントといえばおみくじ!今は色々な種類のおみくじがあり、値段も様々。オーソドックスなおみくじを探してみました。見つかることができずに断念。結局、すぐに購入できるおみくじを引き、結果は小吉でした(笑)。

あとは『3つの日本一』である大注連縄、大鈴、太鼓と、お正月の時期にだけ境内にいるふくろうにお参りし、途中の露店で買い物をしながら家路につきました。

色々イベントもあるので、また時間のある時にでも行ってみたいと思います。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

週末になると家内と一緒に外食をする習慣があります。

ジャカルタ市内または、車で二時間程度の郊外にある個人経営のレストランや、ショッピングモール内のレストランに行くことが多いです。どちらのタイプのレストランもよく行きますが、ショッピングモールだと色々なお店があるため、選択肢が多いという利点があります。

私はインドネシアで最近一番人気のレストランや、順番待ちで行列のできるレストランがどこなのかかになっています。インドネシア料理、日本料理、アメリカ料理、ヨーロッパ料理、東南アジア料理、中国料理など、カテゴリーは様々であり、そこからさらに魚料理と肉料理のどちらにするのかという部分にも注目しています。

カテゴリーとしての一番人気は日本料理で、中でも魚料理よりも肉料理の注文が多いです。さらにしゃぶしゃぶのような鍋料理と焼肉を比較すると、やはり焼肉の方が人気のように感じます。焼肉の中で一番人気は『All you can eat』つまり食べ放題で、一人当たり約2500~2600円です。

家内と二人きりの際に、焼肉食べ放題を食べたいという「50歳を超えて、お肉をたくさん食べると体に悪い」と言われてしまい、健康のため仕方なく控えるようにしています。ですが、子供たちと一緒に外食する際は多数決で決めるので、焼肉が食べたいと言われたら私は大賛成し、家内は仕方なく一緒に食べてくれます。

KJI(インドネシア)(工場長: S.Akhyar)

～おばさんじゃなくて女王様～

中国は春節や端午節が代表されるように、旧暦に沿った祝日や行事が一般的ですが、最近ではバレンタインデーやハロウィンなどの西洋の祝日も、商業的なイベントとして広く認知されてきています。また旧暦とは無関係ですが、日本ではほとんど注目されない記念日に『婦人節』があります。

3月8日の国際女性デーが基になっているようですが、中国では3月8日に『婦人節』が存在し、この日は女性が主役の、女性にとってちょっとお得な日になります。

学生なら男子生徒からプレゼントをもらったり、会社では女性社員は半休、或いは半休の代わりに手当を与えたりします。調べてみると、国際女性デーを祝日にし、女性に花やプレゼントを贈る習慣のある国は意外に多いようです。

また中国語の婦人節の表記は、幾分か中年のように感じる雰囲気があるようで、最近では『女王節』や『女神節』とシャレで表記するスタイルもあつたりします。女王様、女神様ってわけです。

もちろん商業的な賑わいも見せ、花や化粧品、ファッション、アクセサリー用品など、女性の好む商品のセールが百貨店やネットで展開されます。KHEでも日々たくさんの方が活躍してくれています。

KHE(中国・蘇州)(総経理: 山本 博史)

2024年がスタートしてからこちらに入ってくる日本のニュースは、能登半島地震と、寒冷前線の影響で日本海側に不安定な気候が続いているという様子です。被災地での更なる影響が気になります。

今年は世界中で大きな選挙が予定されており、アメリカでも4年に一度の大統領選挙が行われます。民主党は現政権であるバイデン大統領の2期目を目指し、共和党では候補者及び予備選挙が開始されました。

民主党は、他に候補者指名争いに挑戦する動きがない場合、バイデン大統領が候補者となります。ですが、最近の支持率低下に加え、国民の7割がバイデン氏の再選を望んでいないとのニュースもありました。

共和党では大統領候補として期待されていたペンス前副大統領が早々に撤退。1月にはフロリダ州知事のデサンティス候補も撤退を表明したため、残っている候補者は前大統領のトランプ氏と元国連大使のヘイリー氏だけになっています。

これまで4回起訴されているにも関わらず、支持率ではトランプ氏が大きくリードしています。支持率が下がることがなく、逆に上昇している状況は、外国籍の私にはとても理解しがたいです。やはり共和党有権者の多くがアメリカファーストを望んでいるのだと感じます。

代表選が終了すると、いよいよ大統領選挙本番に移ります。またトランプ前大統領とバイデン大統領の一騎打ちになるのでしょうか？

今世間が注目しているのは、仮にそうなった場合にバイデン大統領が副大統領に誰を選ぶかという話です。現在81歳、アメリカ史上最年長の大統領です。仮に勝利しても、大統領としての激務に耐えられるのか？などの指摘や疑問は今後もさらに続くと思われます。

余談ですが、バイデン大統領補佐官の一番の仕事は、バイデン大統領が転ばないようにするための靴選びだそうです。(笑)

KCS(アメリカ)(COO: 板垣 仁志)

旧正月を迎え、辰年がやってきました。伝統の獅子舞を、住宅やショッピングモール、オフィスなどの至る場所で見かけました。

お祝い事に合わせてコスチュームを身に着ける人も多いかと思います。今ではそんなコスチュームに動物用の物も増えています。

先日、小さな動物を連れ歩いている人に会いました。体の斑点と縞模様からそれが赤ちゃんの虎だとわかります。頭には獅子舞のような赤い被り物をしており、獅子舞の準備でもしているのかと思っていました。

ですが私の推測はすべて間違っていました。その動物は、虎のような模様と縞模様があり、獅子舞のような赤い被り物をしている猫だったのです。

そんな姿がユニークで可愛いと思い、すぐに飼い主さんへ撮影の許可を求めました。顔を隠した状態で写真を見せたら、人々は子猫だとは思わないでしょう。

私は猫好きではないので、この猫の品種まではわかりませんでした。ですが、ゆっくりと歩く姿がとても可愛らしく、上品に感じました。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

残念なことに、元に戻りつつあった世界経済を再び混乱へと招く事件が発生しました。今度はヨーロッパとアジアを結ぶ最短のルートとされている紅海です。

イエメンの反政府勢力からの商船攻撃が相次ぎ、多くの船舶が喜望峰を越える長距離航路への迂回を余儀なくされました。そのため、輸送時間や輸送コストが上昇しています。

物事が正常に戻り始める度に何かが起こり、数歩後退する状況が続いています。そしてこの問題以外でも、苦しむ人々が増えています。私自身に浮かんでくる疑問は、「なぜ？」ということだけです。

人間は皆、平和と調和の中で暮らしたいと願っていると信じています。平和というものは自分自身から始まります。ですから、どうか周囲に対し、優しくしてください。誰もがそうできるようになれば、平和が訪れることでしょう。

KIO(オランダ)(Ferri Visser)